

## 第8章 重点整備地区のバリアフリー整備計画

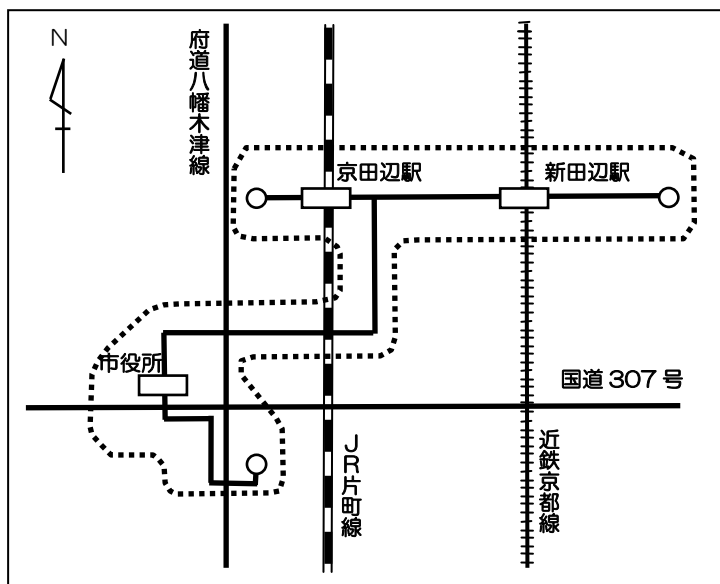
### 1. バリアフリー整備計画について

#### (1) 重点整備地区の整備の基本的考え方

重点整備地区である田辺地区は、近鉄京都線とJR片町線が南北に通る、西側はなだらかな丘陵地となっています。また、JR片町線の西側を並行して府道八幡木津線が通り、市役所東側で国道307号と交差しています。そのため、地域間を移動するためには、鉄道や幹線道路を横断しなければならないのが現状です。

本基本構想のバリアフリー整備にあたっては、生活関連施設を整備するとともに、それらを結ぶ生活関連経路の整備に取り組みます。

このように、生活関連経路をバリアフリー化することにより、鉄道や幹線道路によって隔てられた地域の移動を円滑にすることができ、高齢者、障がい者を含む全ての市民にとって利用しやすい移動経路になります。



#### (2) 整備計画の記載について

上記の重点整備地区全体のバリアフリー整備の考え方にに基づき、①鉄道駅・バス、②建築物、③都市公園、④道路、⑤交通安全についてのバリアフリー整備の方針及び整備目標を記述します。

なお、整備目標については次のような期間とします。

整備目標	整備期間
短期	平成23年度～平成25年度
中期	平成26年度～平成28年度
長期	平成29年度～平成32年度

※上記より後を「10年後以降」と表している

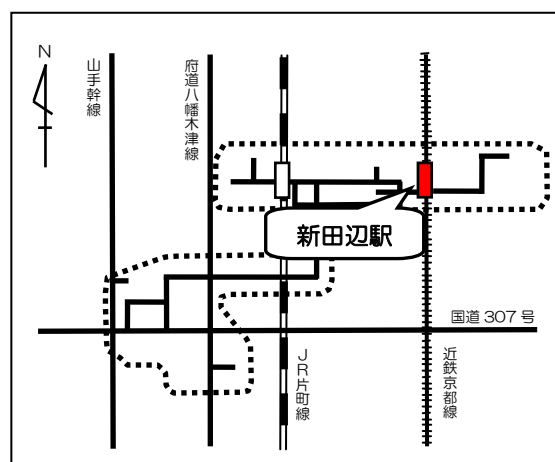
## 2.バリアフリー整備方針及び整備目標

生活関連施設及び生活関連経路別に整備方針、整備目標を記述します。整備目標については整備基準への適合に向けて取り組む「特定事業」と「特定事業以外の事業（特定以外）」及び「維持管理を含むソフト事業（ソフト）」に区分して記述します。

### (1) Aルート

#### ①鉄道駅・バス（公共交通特定事業）

新田辺駅
近畿日本鉄道株式会社



#### ○整備方針

- ・エレベーターから券売機まで、円滑に移動できるよう整備します。
- ・券売機から改札口そしてホームへと円滑な移動が図れるよう、経路の改修とともに案内標識等を充実させます。
- ・ホーム上の運行情報提供設備、内方線の設置等を充実させ、整備していきます。

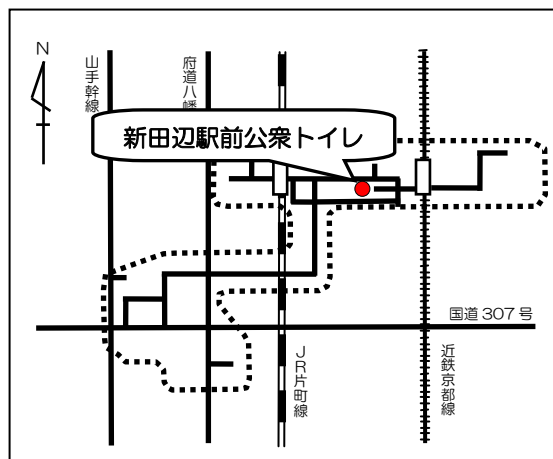
#### ○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	券売機の高さが車イスには高い	券売機の改修を検討 (当面は人的対応を継続)	長期	改修時
	車両到着の遅れ等が見てわかる文字板が必要	運行情報提供設備の検討	中期	更新時
	待合室のドアが重い	ホーム待合所のドアの改善	短期	
	窓口の高さが車イスには高い	券売機の改修とあわせて検討 (当面は人的対応を継続)	長期	改修時
	内方線がない	内方線も含めた転落防止設備の検討	短期	

特定 以外	ホームの横断勾配の再検討	ホームの構造を調査し、改修の有無を 検討	短期	
	トイレの点字案内の位置が 高い	点字案内の位置を適正箇所に 変更	短期	
	西側エレベーターが狭い	(基準寸法確保できている)	—	
	車イス対応トイレが自動ド アでなく利用しにくい	(手動を標準としているが、当駅は 自動化している)	—	
ソ フ ト	手すりの点字が擦り減って いる	階段手すりの点字補修	短期	
	誘導ブロックと地面の間に 隙間がありベビーカーが引 っかかる	誘導ブロックと床との隙間補修	短期	

②建築物（建築物特定事業）

新田辺駅前公衆トイレ
京田辺市健康衛生課



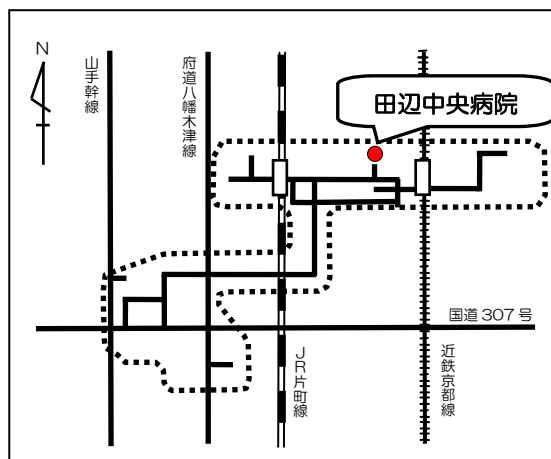
○整備方針

- ・だれもが利用できる公衆トイレとしていきます。
- ・バリアフリー整備のための一斉点検に取り組みます。

○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	オストメイトがない	スペースに限りがあるためオストメイト対応器具設置可否を調査し、可能な場合は設置	短期	
	男女のトイレ表示がない	案内表示の整備	整備済み	
特定以外	男女のトイレ案内を点字表示とする	点字案内表示の整備	短期	
	手すりに点字がない	手すりに点字設置	短期	
	ベビーベッドが必要である	スペースに限りがあるためベビーベッド設置可否を調査し、可能な場合は設置	短期	
ソフト	昼間に照明がなく薄暗い	トイレ照明の点検	短期	
	非常ボタン表示が消えている	非常ボタンの表示の点検	短期	
	緊急時助けを呼ぶことは可能か	非常ボタンを設置している	整備済み	

田辺中央病院
医療法人社団 石鋸会



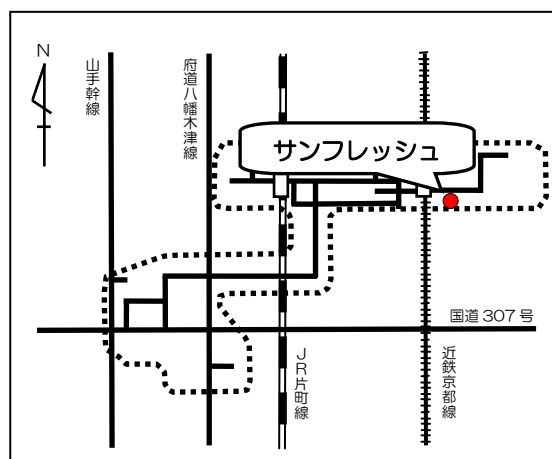
○整備方針

- ・歩道から病院玄関及び受付等への誘導ブロックの整備を図ります。
- ・多目的トイレを整備し、オストメイト等の設置を図ります。

○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	オストメイトがない	条件整備を行い設置を検討する	長期	
	病院出入口に誘導ブロックがない	点字シートで対応	中期	
特定以外	トイレが狭い	スペースの確保	長期	改修時
	トイレにベビーカーが入れない	車イス対応トイレを多目的トイレに変更し、対応する	短期	
	ベビーチェアがあることの表示がない	ベビーチェア表示をする	短期	
	洋式・和式の表示がない	洋式・和式の表示を設置する	短期	
	出入口までの道に段差と勾配がある	歩道から出入口までの勾配解消を図る	長期	改修時
	トイレへの誘導ブロックがない	点字マットで対応	中期	
ソフト	出入口のマットがめくりあがり危ない	マット管理者と協議し、対応する	短期	
	院内に誘導ブロックがないが、人的サービスで十分なのか	案内人配置に加え、点字マットを設置する	中期	

サンフレッシュ
株式会社サンフレッシュ



○整備方針

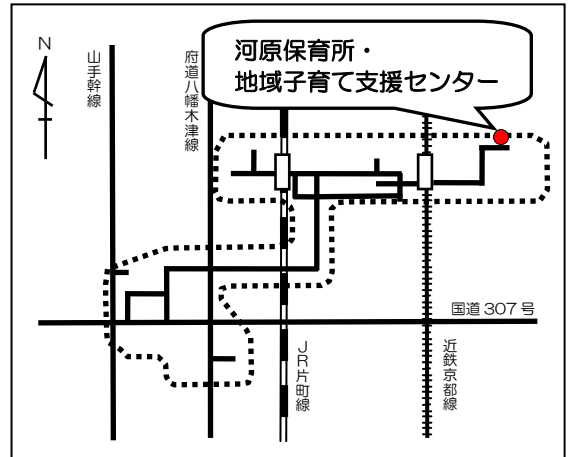
- ・車イス対応駐車場を改善します。
- ・障がい者、高齢者等にも買い物しやすい環境をつくれます。

○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	トイレにベビーカーが入れない	車イス対応トイレ等の整備	10年後以降	
	車イス対応トイレがない			
	車イス対応駐車場の幅が3.5mに満たない	必要な幅の確保	短期	
	店舗出入口前の勾配がきつい	障がい者等の店内外の移動が円滑にできるよう、人的な対応を行う	短期	
	南側通路に段差がある			
	出入り口への誘導ブロックがない			
特定以外	洋式トイレがない	車イス対応トイレ等の整備	10年後以降	
	トイレ入り口の段差が大きい			

河原保育所・地域子育て支援センター

京田辺市こども福祉課（河原保育所）



○整備方針

- ・今後実際の運用に合わせ、誘導ブロックを改良します。

○整備目標

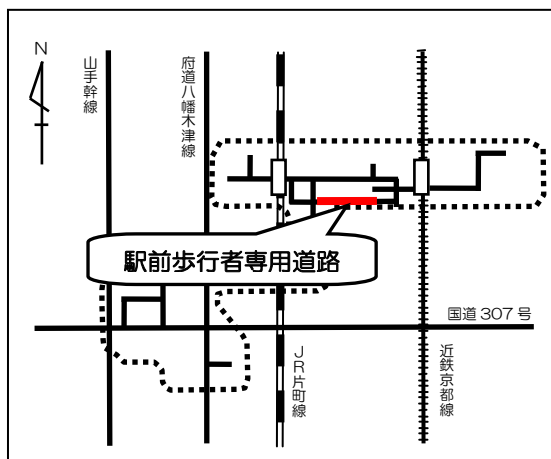
	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定以外	誘導ブロックが施設の運用と整合していない	今後、修繕等に合わせ改良を行う	中期	

③都市公園（都市公園特定事業）

対象施設なし

④道路（道路特定事業）

駅前歩行者専用道路
京田辺市施設整備課・施設管理課



○整備方針

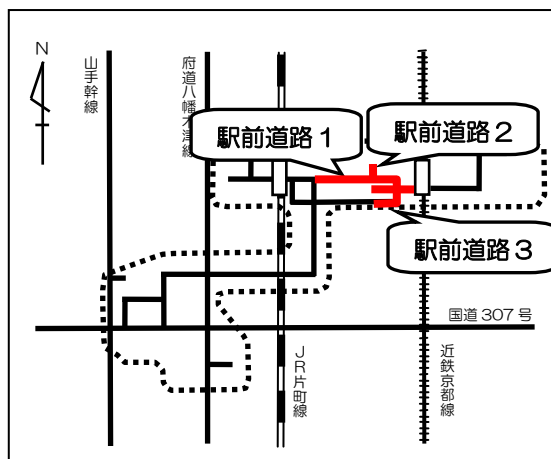
- ・ハード及びソフトを問わず、総合的にバリアフリー化に取り組みます。

○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	誘導ブロックが歩道と同じ色でわかりにくい(黄色に統一すべき) 不要な誘導ブロックの総点検をする	誘導ブロックを黄色に統一し、不要な誘導ブロックの総合的な見直しをする	長期	
特定以外	敷石がはがれている 段差にベビーカーがひっかかる	タイル舗装の補修等の維持管理	短期	
	ベビーカーがグレーチングにはまる	細目地のグレーチングへの変更	短中期	
ソフト	誘導ブロック先に看板（標識）があって通れない	誘導ブロック・看板の適正設置	短期	
	自転車・バイクの移転	自転車・バイク利用者への適正指導	短中長期	
	バイク進入禁止看板の設置を	規制看板の設置	短期	



駅前道路（1～3）
京田辺市施設整備課・施設管理課



○整備方針

- ・駅前道路から病院前道路まで、総合的・一体的なバリアフリー整備を図ります。

※駅前広場北側道路を駅前道路1、病院前道路を駅前道路2、駅前広場南側道路を駅前道路3とします。

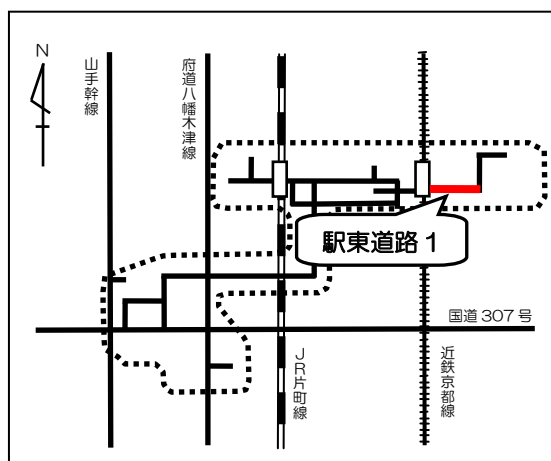
○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	病院前に段差勾配がある道の傾きがひどい（駅前道路2）	病院前道路（田辺駅前5号線）の整備（段差解消含む）	長期	
	同系色の誘導ブロックでわかりにくい（黄色に統一すべき） 病院前通路にブロックなし（駅前道路1～3）	誘導ブロックの統一化 輝度比による適切な誘導ブロックの整備	長期	
	身障者用駐車場（降車用マーク）だけではわかりにくい（駅前道路1）	障がい者対応停車スペースの案内表示の設置	短期	
特定以外	病院前に横断歩道がない（駅前道路2）	横断歩道の検討	長期	
ソフト	コーンがあり駐車できない（駅前道路1）	一般車の不法利用の制限	短期	

駅東道路1
京田辺市施設整備課・施設管理課

○整備方針

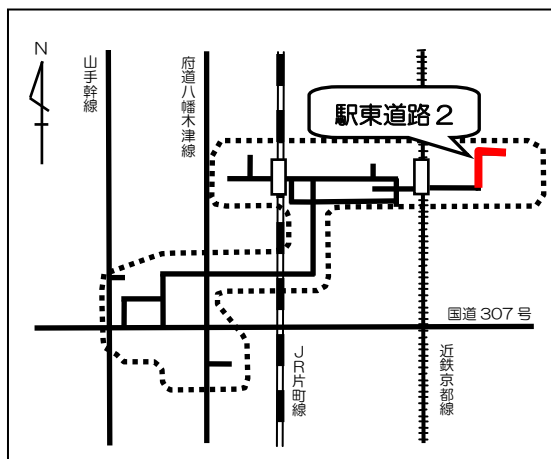
- ・総合的・一体的にバリアフリー化を図ります。
- ・歩きにくい粗めのグレーチングの改修に取り組みます。



○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	歩道と道路の区別がない 歩道があれば安全ではないか	一方通行規制等の導入検討 及び共存道路としての整備 改良	中期	
特定以外	路側帯のカラー舗装化をしてはどうか	共存道路としての整備改良	中期	
	グレーチング幅が広い グレーチングが変に盛り上がっている	細目地のグレーチングへの変更	短期	

駅東道路2
京田辺市施設整備課・施設管理課



○整備方針

- ・市道河原浜新田線の整備にあわせ、バリアフリー化に取り組みます。
- ・河川管理用通路の改良を行います。

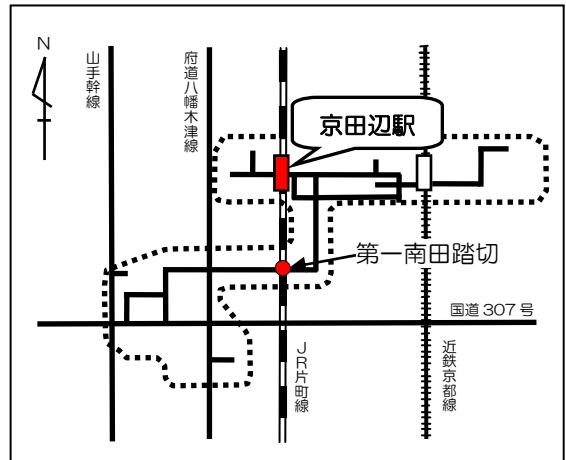
○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	歩行者優先の道路が必要である 誘導ブロックが敷設されていない	市道河原浜新田線の歩道拡幅と誘導ブロック敷設	短期	
	河川管理用通路の幅員が不足する箇所がある	河川管理用通路の改良	短期	
特定以外	河原保育所前に横断歩道が必要ではないか	河原保育所前に横断歩道を設置	短期	
	段差があり車イスが通れない	歩道整備に併せ段差解消	短期	
	グレーチング隙間にひっかかる	細目地のグレーチングへの変更	短期	
ソフト	河川管理用通路は木の根により歩道がデコボコである 植木がありベビーカーで端に寄れない	木の根や植木の管理を行う	短期	

(2) Bルート

①鉄道駅・バス（公共交通特定事業）

京田辺駅
西日本旅客鉄道株式会社



○整備方針

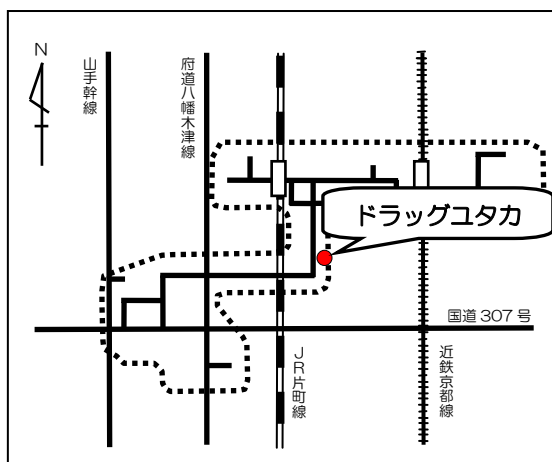
- ・ 駅構内のバリアフリー化に取り組み、トイレ、券売機、ホーム誘導内方線設置と課題解消に努めます。

○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	切符売り場のボタンの位置が高い	券売機の改修を検討（当面は人的対応を継続）	長期	老朽取替時
	内方線がない	内方線の設置を検討	中長期	大規模改修時
	踏み切り付近が平らでない（第一南田踏切）	JR踏切の平坦化	10年後以降	
特定以外	ごみ箱に種別の点字表示が必要	点字シールを貼付	短期	
	券売機の点字、名前がわかりにくい	券売機の改修とあわせて点字表記の見直しを検討	長期	老朽取替時
	改札口点字案内図がわかりにくい	点字案内板の記載内容の見直し	中期	
	一般トイレに洋式トイレがない 男子トイレ、車イス対応トイレにベビーチェアがない	洋式トイレ、ベビーチェアの検討	長期	改修時
	トイレ点字案内図がわかりにくい	トイレ点字案内板の見直し	中期	
	列車ドアの手動ボタンに点字を	321系車両扉に点字表記	整備済み	
207系車両扉に点字表記		—		
ソフト	筆談案内に耳のマークをつけてほしい	耳マークの設置の検討	短期	

②建築物（建築物特定事業）

ドラッグユタカ
株式会社ユタカファーマシー



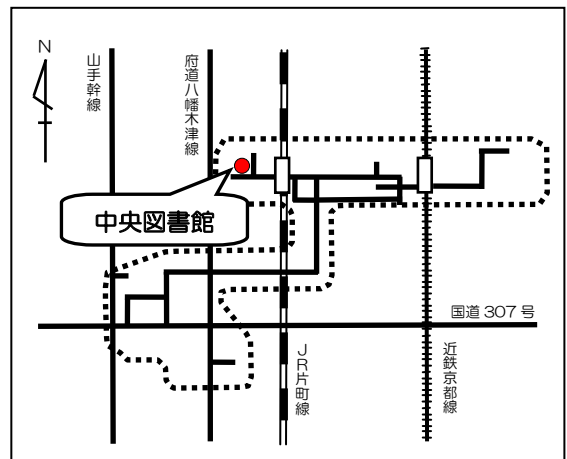
○整備方針

- ・ 障がい者、高齢者等にも買い物しやすい環境をつくれます。

○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	車イス対応トイレにオストメイトがない	オストメイト対応器具の整備	10年後以降	大規模改修時
	敷地の出入り口から店舗までの誘導ブロックがない	障がい者等の店内外の移動が円滑にできるよう、人的な対応を行う	短期	
特定以外	男女トイレを判別できる点字がない	障がい者等の店内外の移動が円滑にできるよう、人的な対応を行う	短期	
	一般トイレにベビーチェアがない			
	駐車場出入り口にきつい勾配がある			
	店舗内に誘導ブロックがない			
ソフト	出入り口からトイレまでの動線上に駐輪している			

中央図書館
京田辺市社会教育課（中央図書館）



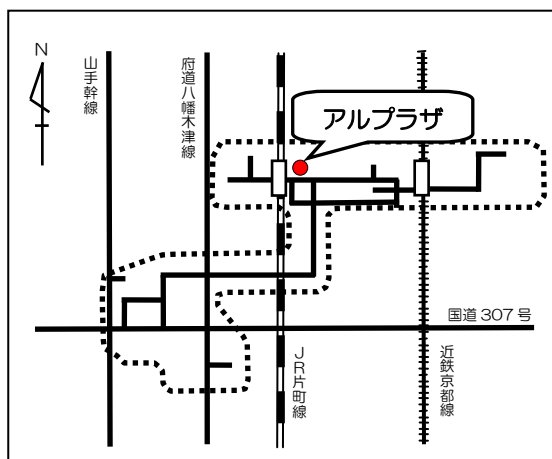
○整備方針

- ・施設改修計画を策定する中で、総合的かつ一体的にバリアフリー化を進めます。

○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	ロッカーより奥の通路は雨の日は床が滑りやすい	施設改修の中長期計画を策定する中で改修重点項目として取り組む	長期	
	トイレにオストメイトがない	オストメイト対応器具設置	中期	
	エレベーターの間口・高さとも小さい	E Vの大型化について改修計画の中で位置付ける	長期	
	触知案内板がない	触知案内板の設置	短中期	
	出入口の誘導ブロックの色が床と同じグレーである	誘導ブロックの改修	短中期	
特定以外	トイレにベビーチェアが必要	車イス対応トイレに設置	整備済み	
	トイレ、エレベーターへの誘導ブロックがない	誘導ブロックの改修	短中期	
	駐車場から入り口までの案内がない	駐車場案内板設置	中期	
	E Vの案内表示がない	案内表示を行う	短期	

アルプラザ
株式会社平和堂



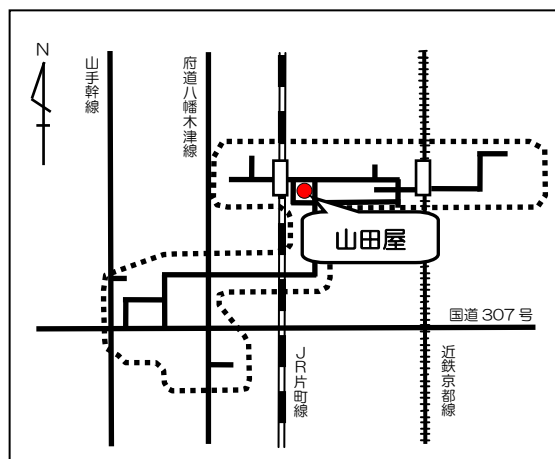
### ○整備方針

- ・多目的トイレにオストメイト等の整備を行い、設備の充実を図ります。
- ・視覚障がい者の利用に支障のないように点字案内の充実を図り、屋外駐輪の適切化を誘導していきます。

### ○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	オストメイトがない	多目的トイレにオストメイト対応器具の設置	中期	
	呼び出しインターホンに点字が打たれていない	店内案内システムに併せて点字表示を行う	短期	
特定以外	トイレの男女表示に点字がない	点字表示を行う	短期	
	一般トイレにベビーチェアがない 男性トイレにもベビーシート・ベビーチェアがあればよい	多目的トイレの利用を促す	短期	
	トイレに行く通路が狭い	多目的トイレへの通路幅を確保	短期	
	店内に誘導ブロックがない	店内案内システムに併せて誘導ブロックの整備を検討	10年後以降	
ソフト	正面玄関誘導ブロックが破損している	誘導ブロックの改修	短期	
	出入口前や南側通路の誘導ブロック上に自転車を停めている	駐輪方法等を検証し、通行に支障がないようにする	中期	

山田屋
有限会社山田商店



○整備方針

- ・限られたスペースを最大限に活用し、トイレ、駐車場、誘導ブロック等の整備に取り組みます。

- ・スペース的に実施できないことには、人的サービスで対応していきます。

○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	車イス対応トイレがない	既存トイレ横に設置検討	10年後以降	大規模改修時
	車イス対応駐車場が必要である	車イス対応駐車場の設置	短期	
	誘導ブロックが敷設されていない	誘導ブロックの整備	短期	
特定以外	女子トイレにベビーチェアがない	車イス対応トイレの整備とともに対応する	10年後以降	大規模改修時
ソフト	店前歩道の誘導ブロック上に駐輪されているので駐輪場が必要	歩道に自転車をはみ出さないように整理整頓する	短期	
	出入口付近・トイレ前に商品が山積みである 品物が多く車いすで買物できない	通路幅 80cm を確保し、通路は直線になるようにする	短期	

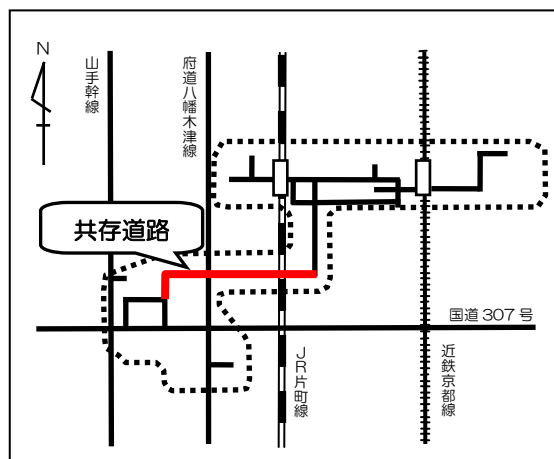
③都市公園（都市公園特定事業）

対象施設なし



④道路（道路特定事業）

共存道路
京田辺市施設整備課・施設管理課



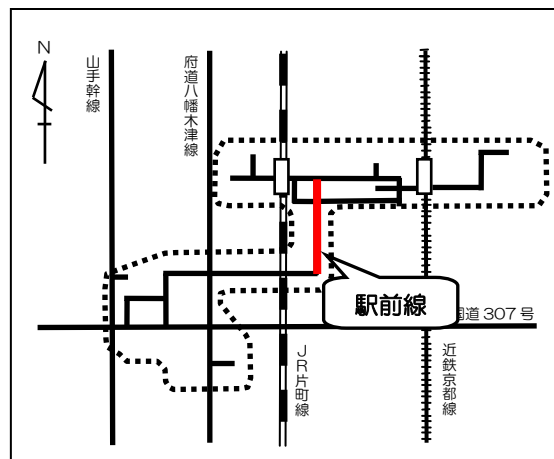
○整備方針

- ・本格的な整備を目指しますが、当面可能な事業から実施し、より安全に通行できるよう取り組んでいきます。

○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	踏み切り付近を平らに通りやすくする	早急な道路改良は踏切改良を伴うため困難である 既設道路区域内で歩行者の安全性を高める施策を行う（舗装改良）	10年後以降 短期	
	横断歩道に誘導ブロックが必要である	交差点にはたまり空間が必要なため、早急には困難である 改良時に誘導ブロック整備を行う	10年後以降	改良時
特定以外	道幅が狭く、転落防止柵がない ふたのない溝がある	歩行者の安全性を高める施策の実施	10年後以降	
	グレーチング目地が粗い	細目地のグレーチングへの変更	短期	

駅前線
京田辺市施設整備課・施設管理課



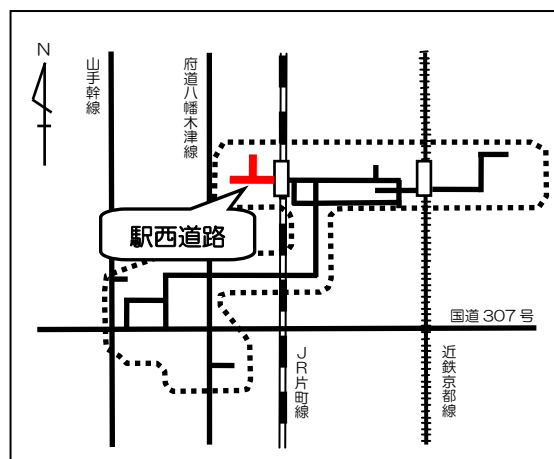
○整備方針

- ・ 歩道舗装と統一した誘導ブロックの設置見直しを図り、併せて段差の解消、勾配の緩和、グレーチングの改修にも取り組めます。

○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	誘導ブロックの輝度比がない（歩道と同系色）	歩道との輝度比を確保した誘導ブロックの整備	長期	
特定以外	誘導ブロックがないところがある	誘導ブロックの整備	長期	
	歩道に段差と勾配がある	歩道部舗装改良に併せた段差の解消及び勾配の緩和	長期	
	段差のため車道から歩道、歩道から民間敷地への車イスによる移動が困難である	歩道部舗装改良を行うなかで、勾配の緩和に取り組む	長期	
	切り下げ部分では有効幅がせまく、車イスが移動できない	有効幅員 1.0mあるため特例により可能だが、歩道部舗装改良時に対応する	長期	
ソフト	木の根が盛り上がり車イス歩行には危険 街路樹サークルが盛り上がっている	タイル舗装の補修等の維持管理として取り組む	長期	

駅西道路
京田辺市施設整備課・施設管理課



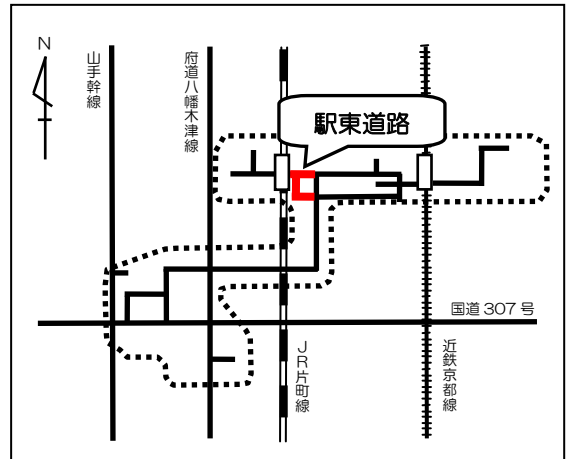
○整備方針

- ・歩道のない道路であるため、歩道整備は長期的観点から取り組み、当面は段差・勾配の点検を行い改善していきます。

○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	急勾配と段差で車イスは通りにくい	歩道と図書館敷地との段差・勾配の点検改修	中期	
特定以外	図書館前歩道の段差が大きい 勾配がきついため車イスで乗り入れできない	図書館前歩道の段差を解消する	実施済み	
	京田辺駅から誘導ブロックが必要である	早急な歩道設置を主眼とする道路改良は困難である	10年後以降	
ソフト	一部破損箇所がある（舗装）	補修を行う	短期	

駅東道路
京田辺市施設整備課・施設管理課



○整備方針

- ・地形上の制約もありますが、通行者の多い箇所から整備を始め、併せて輝度比を持った誘導ブロックの設置に取り組みます。

○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	山田屋前横断歩道への切り下げが急である	切下げ部の改良	長期	
	山田屋付近の歩道に誘導ブロックがない	適切な誘導ブロックの敷設	長期	
	駅自由通路・連絡道路に誘導ブロックがない	適切な誘導ブロックの敷設	短期	
	歩道舗装と誘導ブロックが同系色である	適切な誘導ブロックへの改良	長期	

(3) Cルート

①鉄道駅・バス（公共交通特定事業）

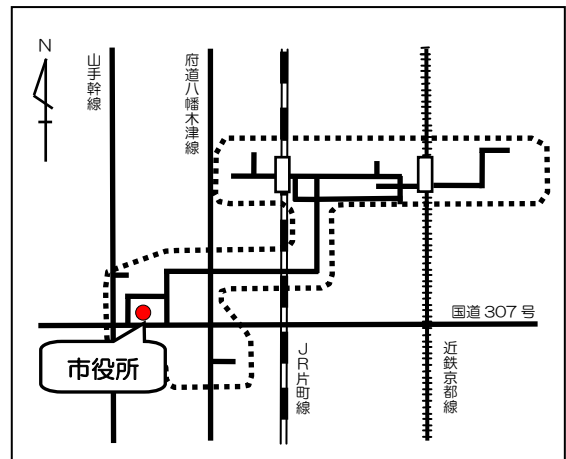
対象施設なし

②建築物（建築物特定事業）

市役所
京田辺市管財情報課

○整備方針

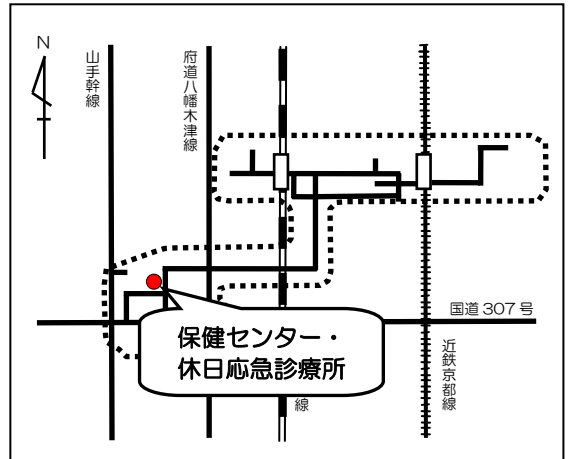
- ・基本的にバリアフリー化が必要な輝度比のない誘導ブロックの見直し、保健センター等との移動動線上不可欠な1階東側ドアの自動化等に取り組みます。



○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	東出入りロドアが観音開きで車いすで入れない	庁舎1階東出入口の自動ドア化	短期	
	誘導ブロックの色が目立たない	誘導ブロックの付け替え	短期	
特定以外	トイレにバギーで入れない	多目的トイレの利用を案内	実施済み	
	水洗レバーの位置がわかりにくい	ふたを取り分かりやすくする	短期	
	障がい者用出入り口は広く多い方が良い	庁舎1階東側出入口に確保し、その利用を促す	短期	
	正面出入口の誘導ブロックは端にありドアにあたる 出入口ブロックは不自然である	誘導ブロック付け替え時に検討	短期	
ソフト	誘導ブロック上にマットがありつまづく	誘導ブロック上のマット撤去	短期	
	点字案内板がぐらつき読みにくい	点字案内板のぐらつき改修	整備済み	

保健センター・休日応急診療所
京田辺市健康衛生課（保健センター）



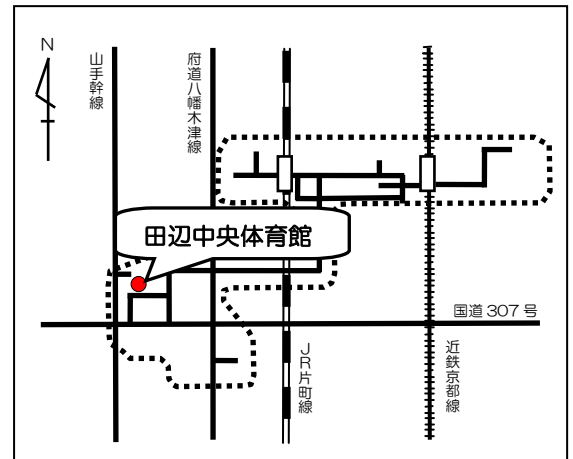
○整備方針

- ・車イス対応駐車場の設置やスロープの利用促進のための整備等、不可欠なバリアフリー化に取り組みます。
- ・他施設で利用が可能なものについては、適切な利用を促します。

○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	車イス対応駐車場がない	車イス対応駐車場の設置	短期	
	誘導ブロックがない	敷地出入口から玄関そして事務所まで誘導ブロックを設置する	短期	
	オストメイトがない	スペースがないため設けず、市役所2階のトイレへ案内する	短期	
	スロープがわかりにくい	スロープへの案内板設置	短期	
	エレベーターの位置がわかりにくい	エレベーターの位置案内板設置	短期	
特定以外	スロープの幅が狭い	(幅は基準通り)	—	
	出入り口のグレーチングに、ベビーカーの車輪がはまる	グレーチングの目地を細めのものに変更	短期	
	1階は和式トイレのみ 男性トイレにベビーチェアがない	スペースがないため設けず、多目的トイレ使用を案内する	短期	
ソフト	健診車がスロープをふさぐ	職員・関係者が対応する	継続	

田辺中央体育館
京田辺市社会体育課(田辺中央体育館)



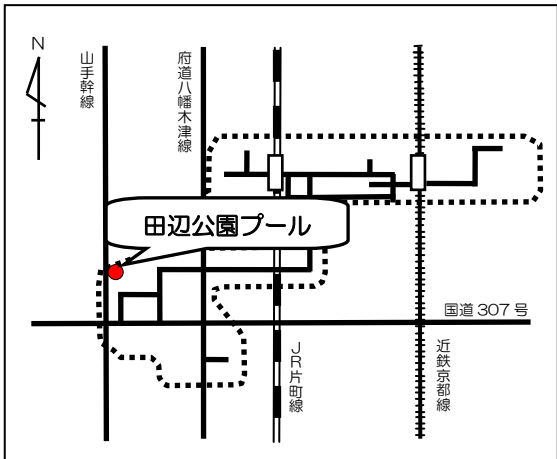
○整備方針

- ・車イス対応トイレを利用しやすくします。
- ・スロープの改善や出入口周辺の誘導ブロック整備により、利用しやすい建物とします。

○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	出入口付近に誘導ブロックがない	敷地出入口から玄関そして事務所まで誘導ブロックを設置する	中長期	
	車イス対応トイレのドアが重い	車イス対応トイレの扉の改修	短期	
	オストメイトがない	オストメイト対応器具の設置	中期	
	スロープの位置が分かりづらい	スロープ位置表示の看板設置	短期	
	スロープに約2cmの段差あり	スロープ段差の解消	短期	
特定以外	トイレの男女区別の点字表示が必要	トイレ案内点字の設置	短期	
	階段を使わない駐車場に車をとめることができない 車イス対応駐車場が少ない	花見山駐車場内に車イス対応駐車場を整備する	中期	
	障がい者・幼児観覧席やトイレがあることを周知してほしい	施設の案内看板設置	実施済み	
	障がい者・幼児観覧席から体育フロアを見やすくする	障がい者・幼児観覧席の柵撤去	実施済み	
	トイレにユニバーサルベッドが必要	スペースがないため救護室を代替利用する	短期	
	トイレに車イス用の洗面台が必要	多目的トイレの利用を案内	短期	
	更衣室にベビーベッドが必要	更衣室にベビーベッドを設置	中期	
	自販機に点字表示がない	商品の入れ替えが多く困難なため、職員が対応する	短期	
ロッカー番号の点字表示がない	ロッカー番号の点字表示	短期		
ソフト	スロープに人が座っていることが多く通れないことがある	人が立ち止まらないように注意を喚起する	短期	

田辺公園プール
京田辺市社会体育課（田辺公園プール）



○整備方針

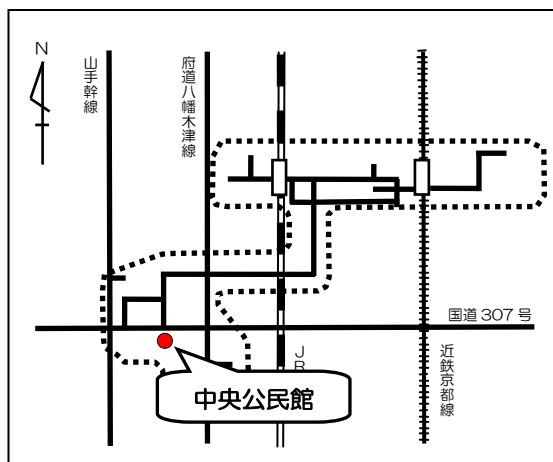
- ・誘導ブロックの適正整備を図ります。
- ・プール脇に障がい者対応可能な休憩用ベンチを設置します。

○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	トイレの扉が固く開けにくい	トイレドアの調整	整備済み	
	オストメイトがない	オストメイト対応器具の整備	整備済み	
	屋外誘導ブロックは同系色で見にくい	誘導ブロックの適正整備	中長期	
特定以外	更衣室での乳幼児の着替えが困難である 更衣室にユニバーサルベッドがあればよい 一般ロッカーとは別の個室の更衣室があればよい トイレにオムツ替えシートがない	スペースがないため、救護室を代替使用	実施済み	
	プール入り口までの誘導ブロックがない	プール入り口までの誘導ブロックの設置	中長期	
	ロッカーやトイレにベビーカーが入れない	人的サービスで対応	実施済み	
	プールサイドに休憩できる場がない	幅広ベンチの設置	中期	
	ロッカーに点字表示がない	ロッカーに点字表示	短期	
	手すりに点字表示がない	手すりの点字表示	短期	



中央公民館
京田辺市社会教育課（中央公民館）



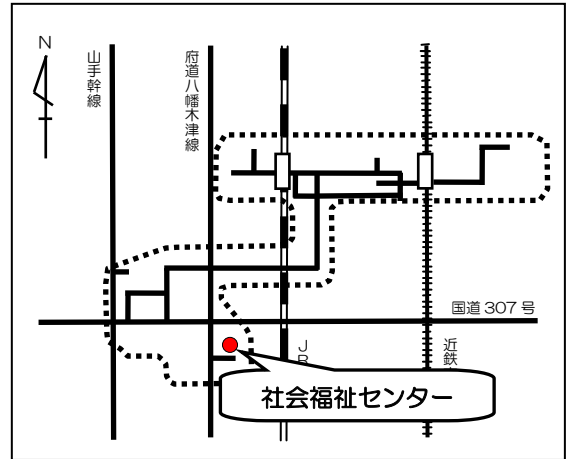
○整備方針

- ・ 今後の施設の再整備方針を踏まえた改修計画を策定する中で、計画的に整備を進めます。

○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	エレベーターがない	エレベーター設置対応	短中長期	
	敷地出入口から建物玄関、受付への誘導ブロックがない	触知案内板や誘導ブロックの整備		
	玄関のドアが重い、自動ドアでない	玄関の自動ドア整備		
	階段位置明示の誘導ブロックが必要	誘導ブロックの整備		
特定以外	男女区別のトイレ点字表示がない	トイレ改修計画に併せて取り組む		
	一般トイレに段差あり トイレブースにベビーカーが入れない ユニバーサルベッドが必要	改修計画に併せ段差の解消等に取り組む		

社会福祉センター
京田辺市社会福祉課(社会福祉センター)



○整備方針

- ・多目的トイレの改修について調査・整備を行います。
- ・ローカウンターを導入します。
- ・誘導ブロック、触知案内板等適切な誘導方策の点検見直しを行います。

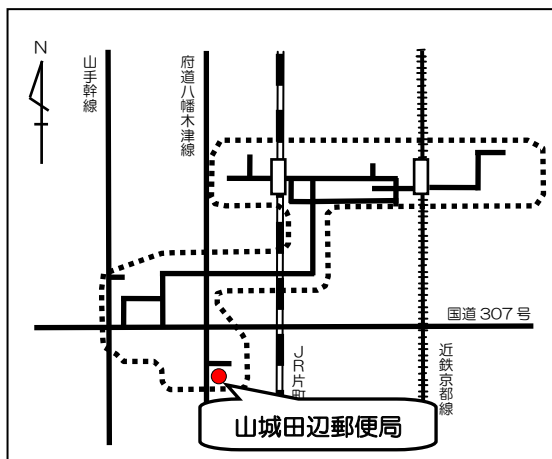
○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	オストメイトがない	多目的トイレの改修について調査・整備	中期	
	敷地出入口から建物玄関、受付までの誘導ブロックなし	誘導ブロックの適切な敷設	中期	
	誘導ブロックが床材と同系色である	輝度比のある誘導ブロック敷設への改善	中期	
	車イス対応トイレのドアが重い	引き戸の改良	中期	
	触知案内板の点字表示が間違っている	触知案内板を点検し、適切な表示とする	短期	
特定以外	北側出入り口からロビーまでの誘導ブロックがない 北側の出入り口は車イスが入れない	北側出入り口は通用口であり看板等で正面玄関へ誘導する	短期	
	トイレにベビーベッドがない ベビーカーが入れるトイレがない	多目的トイレの改修について調査・整備	中期	
	受付の台が高い	車イス対応の受付台の設置	短期	
ソフト	車イス対応駐車場の常時確保が必要	職員、来訪者への周知徹底	短期	

山城田辺郵便局
郵便事業株式会社

○整備方針

- ・車イス対応トイレを整備し、来客サービスを強化します。

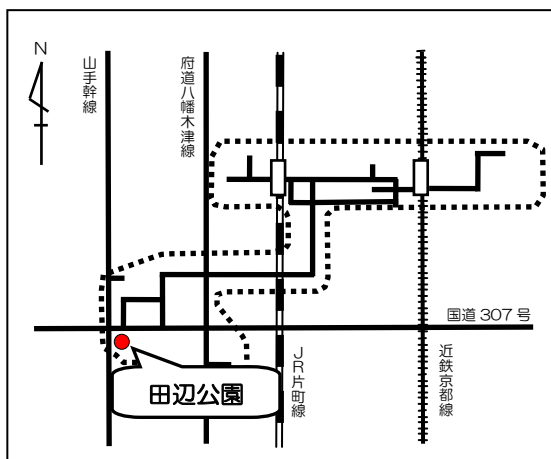


○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	トイレの入り口の扉が重い	トイレドアを容易に開閉できるようにする	短期	
	トイレの中が狭い	トイレの広さの検討	長期	
	トイレが自由に使用できる表示がない	トイレがあることの案内表示	実施済み	
特定以外	ポストの足元が空いていて危険である	ポスト周辺に誘導ブロック（注意喚起）設置	短期	

③都市公園（都市公園特定事業）

田辺公園（国道307号以南）
京田辺市施設整備課・施設管理課



○整備方針

- ・公園内経路のバリアフリー化に取り組みます。
- ・車イス対応駐車場、多目的トイレを整備します。

○整備目標

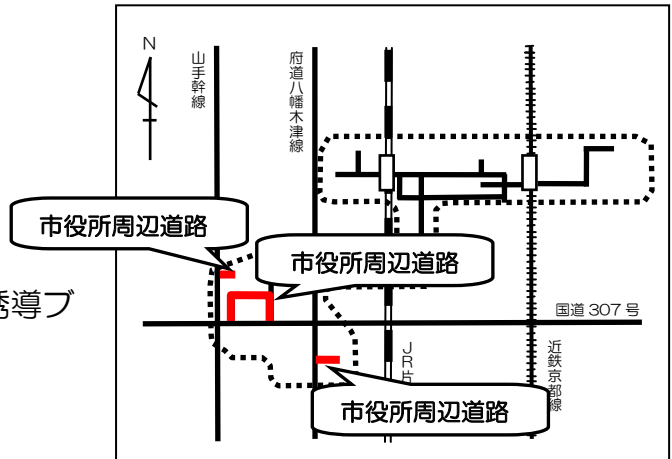
	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	駐車場から公園までの階段、石段をスロープ化し、直接入れるようにすべき	一度歩道に出て公園に至る経路はあるが、更に公園内移動円滑化経路の整備を行う	長期	
	誘導ブロックがない	公園内移動円滑化経路の整備	長期	
	車イス対応駐車場がない	車イス対応駐車場の設置	中期	
	車イス対応トイレがない	野球場付近のトイレを多目的トイレ化する	長期	
特定以外	階段のところも車イスが通れるようにスロープにした方がよい	公園内移動円滑化経路の整備	中期	
	水路横に手すりが必要	手すりの設置	長期	

④道路（道路特定事業）

市役所周辺道路
京田辺市施設整備課・施設管理課

○整備方針

- ・市役所と体育館、更にプールとの間に誘導ブロックの整備を検討します。



○整備目標

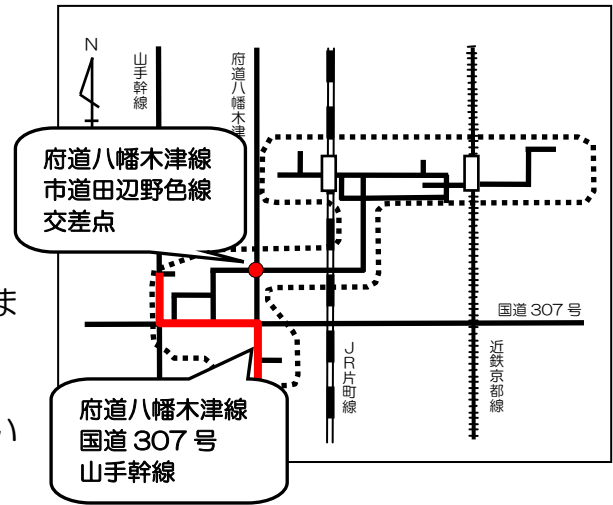
	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	勾配が急な通路がある	公園内移動円滑化経路の整備	長期	
	誘導ブロックがない	誘導ブロック設置に向けた取り組みを進める	中期	
特定以外	プールと体育館の間に近道スロープがあればよい	地形上の制約があり、今のところ困難である	—	
	水路横に柵やふたがない	歩行者の安全性を高める施策の検討	長期	
	歩道から体育館への誘導がない 体育館の車イス対応駐車場への案内がない	市役所周辺施設の総合的な案内表示	長期	

府道八幡木津線・交差点

京都府山城北土木事務所

○整備方針

- ・マウント式歩道のため波打状態が続いていますが、できるだけ緩和させます。
- ・誘導ブロックについては更新時に改修を行います。



○整備目標

		取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	国道・府道307号八幡木津線・山手幹線	店舗への出入口等により歩道が波打っている	沿道民地高の変更を伴う勾配修正については、早急なる対応は困難であるが、老朽化等による波打状態はできるだけ緩和させる	短中長期	
		横断歩道を渡り終わる時の段差につまづく	段差解消を図る	短中長期	
		誘導ブロックと歩道の色が同じである	当面ブロックの色についてペイント式等簡易な方法での実施を検討し、ブロックの更新時に改修を行う	短中長期	
	府道八幡木津線交差点	横断歩道に点字案内が必要ではないか	横断箇所の安全性を高める上で、交差点には歩行者のたまり空間が必要となるが、現地状況から早急な対応は困難であるため、改良時に誘導ブロックの設置を行う	10年後以降	

(4) 全ルート共通

①鉄道駅・バス（公共交通特定事業）

京阪バス
京阪バス株式会社

○整備方針

- ・わかりやすく使いやすい車内にしていきます。
- ・車両内のコミュニケーションの確保に努めます。

○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	低床バス車両の導入	100%導入済み	整備済み	
	料金表がわかりにくい	わかりやすい表示にする	短中期	
	筆談具やコミュニケーションボードが設置できていない	筆談具（ホワイトボード）の常備	短中期	
特定以外	時刻表や経路図の案内表示がわかりにくい	新田辺駅とバスの乗り継ぎの時刻表等をわかりやすくする	短中期	
	ベビーカーを開いたまま乗れるようにする	開いたまま乗れるよう整備・案内表示済み	整備済み	
ソフト	バリアフリー教育の実施	車イス、ベビーカー乗降に対する社員研修	短中長期	
	バスが正着できないため、乗降が不便である	社員研修に引き続き取り組む	短中長期	

奈良交通
奈良交通株式会社

○整備方針

- ・低床バス車両の導入に取り組みます。
- ・運転技術、運転接遇の向上に努めます。

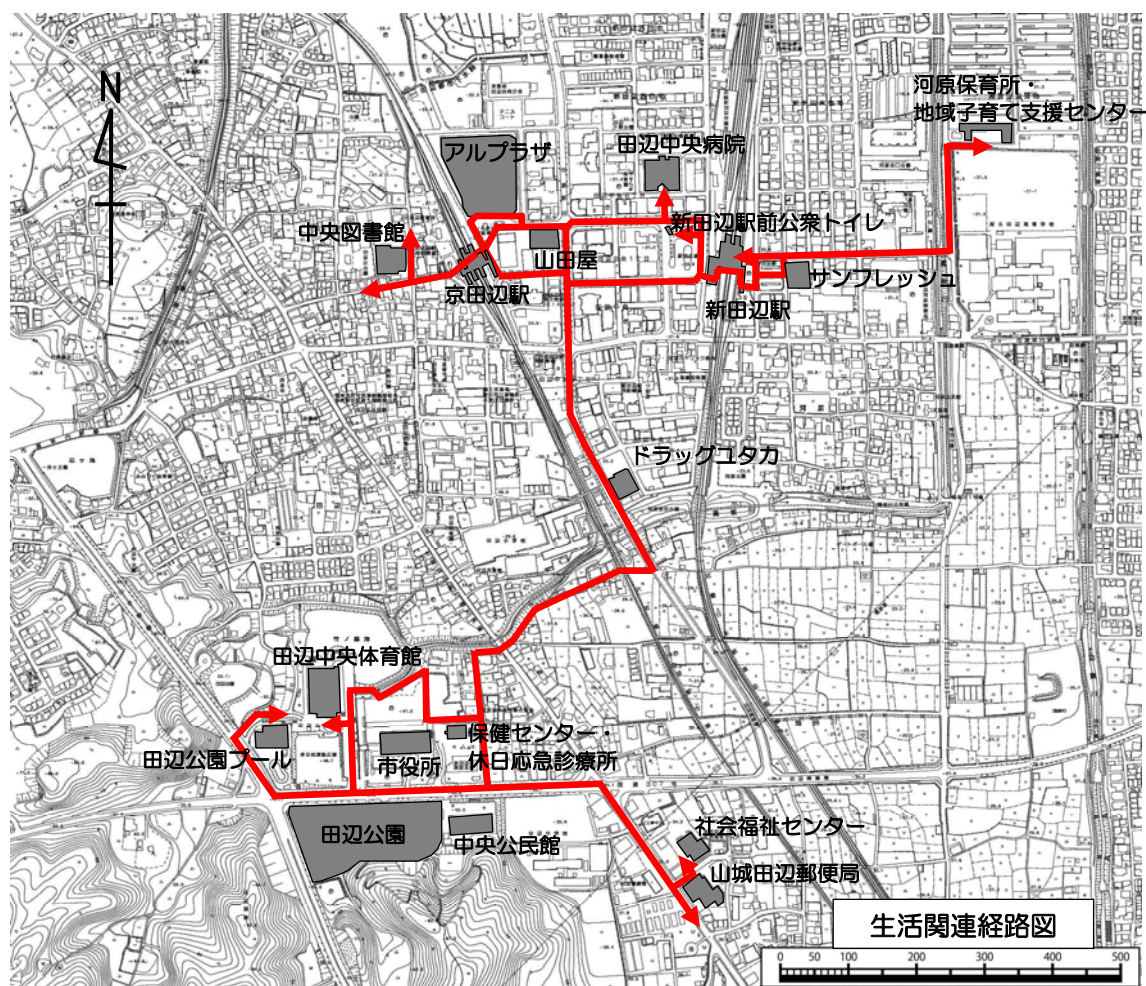
○整備目標

	取り組むべき課題	取り組む整備	整備目標	備考
特定事業	低床バス車両の導入	低床バスの導入を早める	中期	
	料金表がわかりにくい	わかりやすい表示にする	中期	
	筆談具やコミュニケーションボードが設置できていない	筆談具（ホワイトボード）の常備	短期	
特定以外	時刻表や経路図の案内表示がわかりにくい	低床バス運行便を表示する	10年後以降	
	ベビーカーを開いたまま乗れない	開いたまま乗れるようにする	長期	
ソフト	バリアフリー教育の実施	引き続き取り組む	短期	
	バスが正着できないため、乗降が不便である	バリアフリー効果を発揮できる運転技術の向上	短期	



## ⑤交通安全

京都府公安委員会  
(京都府田辺警察署)



### ○整備方針

- ・京田辺市が策定を進めているバリアフリー基本構想にかかる交通安全対策について、京都府公安委員会では旅客施設、建築物等及びその周辺道路等における高齢者、身体障がい者等の移動や施設の利用の利便性と安全性の向上を促進するため、京田辺市、公共交通事業者、道路管理者等の関係機関と連携・協力して事業推進に努めます。
- ・生活関連経路における高齢者、身体障がい者等の安全・円滑な通行の確保という法の目的を踏まえて、信号機の整備や改良、運用の見直し及び道路特定事業との連携を図りながら必要な交通規制の実施について検討します。
- ・今後は本基本構想に基づき、関係する機関と連携して、当該基本構想に即した交通安全事業を実施するための計画を作成することとします。